

入間市公共施設マネジメント事業計画（原案）市民説明会の概要（2月13日(水) 宮寺公民館）

1. 開催日時・会場

〈宮寺地区〉

日 時 平成31年2月13日（水） 午後7時00分から午後9時30分

場 所 宮寺公民館 1階 大会議室

2. 内容

①開会あいさつ（田中市長）

②公共施設マネジメント事業計画（原案）についての説明（公共施設マネジメント推進課）

③質疑応答

④閉会

3. 参加者数

参加者 79名

※ 質疑応答の概要は別紙のとおりです

「公共施設マネジメント事業計画（原案）」市民説明会 質疑応答一覧

No.	発言要旨	応答
1	・ 勤労福祉センターの施設整備の方向性として、廃止、機能を他の施設へ移転と原案には記載されている。前回も質問をした時は、現在ある機能をどこにいつどのような形で確保するのかを検討中であるとのことだった。そういうことであるなら、原案には売却とか廃止ではなく、機能移転が不可能な場合は廃止・売却はしないと明記すべきではないか。 ・ 宮寺小学校と狭山小学校の統合について、宮寺小学校の存続の選択肢はまったくないのか。1期で決定ではなく、2期まで検討継続すべきではないか。 ・ 建替えの耐用年数についてコンクリートは50年から60年という説明があったが、何階建の建物を想定しているのか。また、補修工事をした場合としない場合で違うと思うがいかがか。全小学校は耐震工事をしていると思うが、それでも廃止することになり納得ができない。 ・ 現在、宮寺小学校は8クラス、狭山小学校は13クラスで一緒になると、19クラスになる。そうすると、教室が6つ必要である。さらに、低中高学年で2学年に対して空き教室が1クラス必要になるので、	(公マネ課) 前回の回答と同じになってしまうが、勤労福祉センターの業務の中で何を移転して、何を廃止するのかは検討中である。移転できなければ廃止をやめるべきではないかという点については、ご意見として承る。移転がスムーズにいくように今後も検討していきたい。 (環境経済部) 勤労福祉センターは、働いている人のための公の施設である。労働組合の方や自治会の方にご利用いただいているが、利用頻度が少なく稼働率がかなり低い。 (公マネ課) 小学校の統合については、中間付近に整備していくことを第1案としている。それぞれの地区にとってなるべく負担がかからないように、中間地点を探していくのが今の考え方である。不可能だった時の対案もお示ししなくてはいけないということで、狭山小学校へ統合となっているが、第1案を最優先に検討をしていく。2期まで再度検討すべきではという点については、ご意見として承る。 (公マネ課) 鉄筋コンクリート造については、何階建てということは関係なく耐用年数は60年をひとつの目安としている。国の機関で基準が示されているが、ご指摘のとおり改修すれば長く使える。建築時に仕様が良いた建物は、少し長持ちをする。また、コンクリートの素材が良いこと等施設ごとに実際にどれくらいもつかという違いは若干出てくる。長期的な計画を考える時には、基準に沿って検討していかなければならない。耐震性能については、市内全小学校はクリアしている。しかしながら、耐震補強をしただけでは長寿命化にはつながらない。長寿命化するためには、別途改修工事が必要となる。全ての小学校に長寿命化のための改修工事をしているわけではない。 (学校教育課) 施設整備の観点から、狭山小学校は現状入りきらないわけではない。教育運営上のクラス人数では、以前の人数のままで考えた場合なので、統合する場合にはその点も考慮していき

	最低9つは必要になる。狭山小学校にそんなに教室はあるのか。超過密になる。 ・市長がいじめの対策が1クラスだととれないと言ったが、客観的なデータはあるのか。いじめの原因等がクラスだけに起因するものではないので、それを理由に統合するのはおかしい。 ・宮寺地区は、市街化調整区域であり、人間市の中でも緑を多く残そうという地区である。だからこそ、特別な小学校のあり方を考えるべきである。小学校を統合すると人口減少に拍車をかけることとなるので、統廃合を進めるのはおかしい。 ・新たに小学校を建設する場所はどこか分からないが、以前の大雨で水に浸かった場所ではないかと懸念している。	い。 (学校教育課) 大きな学校には大きな学校のメリット、小さな学校には小さな学校のメリット、両方に当然メリットはある。一般的に教員が考えるメリットというところで、どちらが多いかというよりは人数が多い学校のメリットの方が多い。人数が確保できると、行事の活性化・異年齢集団の活動の活発化等が図れる。児童数がそろふと教員数もそろふので、行事面、教育活動(芸術的・運動的)を行う面でやはり活発になる。クラス替えでは、人間性がかたまりにくくなる部分がある。豊かな人間性を育成していく上では、いろんな考えの児童と触れ合うことは重要である。 (公マ課) それぞれの地域特性があることは承知している。市内9地区でそれぞれの計画をまとめているが、特性を踏まえつつどういうふうに統廃合を進めていくのかを検討してきた。その中で、通学距離が長くなることもあり、地域の中央にという計画を立てた。 (公マ課) 現在、候補地はまだ決定していないので、水害が発生するのかどうかという話はできない。川に近いエリアだった場合には、防水の対策等を合わせて考えていく必要がある。
2	・小学2年生の子どもと宮寺小学校の保護者たちと一緒に、狭山小学校までどのくらいかかるのか、ランドセルを背負って歩いた。想定される通学路を歩いてみて、宮寺小学校から狭山小学校まで40分かかった。宮寺小学校まで私の自宅から10分かかるので、合わせて50分くらいかかる。低学年の足では遠いのではないかというのが率直な感想である。8時から学校が始まるとすると、朝出るのは7時くらいになる。冬だと朝も夕方でも暗くなり危ない。夏は長距離になると熱中症等の心配もある。子どもが減少しているので、統廃合は仕方がないと思うが、出来れば中間地点に用地を確保してほしい。5年とかではなく用地が見つかるまでは、急いで決めないでほしい。	(公マ課) 狭山小学校になった場合には、地域の中で偏りがあることは承知している。中間付近に用地を確保し、統合することを最優先に考えている。

	・16 号の歩道橋のタイルが剥がれていたり、舗装が捲けていたりで危ない。また、ガードレール等の整備もしてほしい。	(公マネ課) いずれの場所になった場合でも、通学路について危険性の高い所はできる限り整備していきたい。国道沿いになるので、市で単独でできるかどうか不明だが情報収集に努めたい。
3	・スライド 49 の施設数は 20%削減で、概算事業費については 50%以上削減となっているが、その根拠が分からない。見かけだけの数字になっていないか。 ・議会便りの市長答弁で、統合した場合に通学距離は 4km までといいと記載されていたが、その根拠もよく分からない。 ・同じく議会便りを見ると、もう統合するしかないという思いが強すぎる。もっと前向きな形で議論をしていただきたい。	(公マネ課) 面積の縮減では 5 割も減らないが、現在ある施設を現状のままの規模で残した時の維持管理にかかる費用は、年平均 47.0 億円と試算しており、この計画に沿って施設数を減らしたり、面積を減らしたりすることで、年平均額は 19.7 億円という試算を出した。実際には、年によって金額が多くなったり減ったりはある。必要な面積に標準的な単価を乗じて同様の基準で計算した結果である。 (学校教育課) 入間市は文科省が示している適正規模や適正配置に関する手引きを参考にしている。各市町村で立地条件等が異なるのでまちまちだが、概ね小学校では 4km 以内、中学校では 6km 以内という基準は定めている。この中の文章で、「小学校 5 年生と 2 年生を対象に通学距離とストレスの関係を調べた研究によると、小学校では 4km 以内、中学校では 6km 以内という通学距離の範囲においては、気象等に関する考慮要素が比較的少ない場合、ストレスが大幅に増加することが認められませんでした。」と記載されているが、当然今の時代でいうと、歩いて 4km は遠いと認識している。小学生の安全性、健康面等を考えていけば、公共交通機関またはスクールバス等は検討している。中学生については、現在でも自転車通学という手段があるので同様に考えていきたい。 (公マネ課) ご意見として承る。
4	・狭山小学校に統合された場合に、スクールバス等の若干のイメージが出てきているが、計画的なものはあるのか。 ・5 年以内に中間付近土地を取得したのかできなかったのか、狭山小学校へ統合するのかしないのかという連絡は、宮寺小学校にどのような形で連絡があるのか。また、インターネットとか市報で周知されるのかどうかお聞きしたい。	(公マネ課) 第 1 案を優先的に考えているので、スクールバスの具体的な検討はしていない。 (公マネ課) 見込みが立った時点で、随時地域の方へご説明する機会をつくったり、学校へ情報提供したり、当然周知はさせていただく。知らなかったということがないように、情報提供しながら検討を進めていく。

5	・第1期に宮寺小学校と狭山小学校の統合する計画は変わらないのか。用地取得にもう少し時間をかけてもいいのではないのか。 ・急いでやってもらいたいわけではなく、子どもたちにプラスになることはゆっくり期間をかけてじっくりやっていただきたい。	(公マ課) 計画については、スケジュールをお示しし実現に向けて努力していきたい。用地取得の目途が立って、実際に1年2年遅れることは十分に考えられる。スケジュールは判断の時期によって少し遅れることはある。今後の土地の検討状況によって時点修正はあり得る。 (公マ課) 土地の問題だけではなく、学校をどのように整備していくのか、通学路の問題をどうするのか、方向性が定まった段階で具体的に調整していきたい。
6	・何年も前からこの話を聞いていて、書類等も目を通して。質疑応答で質問したいことや突っ込みどころが満載で、結論から言うと計画案が緩すぎる。各地区で説明会を開催していただいているが、この計画案では同意や納得はできない。スクールバスの話も、毎朝慢性的に渋滞が起こっている場所に何台出すのか。宮寺小学校は200人以上いる。何往復させるつもりなのか。体調が悪く10分遅れる子どもも、早退する子どももいるかもしれない。そういったことも想定しなければいけないし、何でもかんでも検討していると言っているが本当に検討しているのか。同意を得たいのであれば、もう少し詰めた内容を出していただきたい。私たち保護者が云々ではなく、子どもの安全が一番である。教育、いじめは二の次、確かに大事なことはあるが、安全に登校できることが第一である。皆さんのお孫さんたちを、雨の日や雪の日、台風の日に1時間かけて通学させるのか。他の公共施設は百歩譲って統合になっても大人が我慢すればいいが、学校はそうはいかない。保護者と地域の人が納得できるような説明をする必要がある。私も統合はやむなしと思っているが、賛成したくてもできない。市が言っていることもすごく分かるし、納得もできるが、この計画案では納得できない。	(市長) 子どもたちの勉強する環境が大事である。教育委員会の説明のように、少人数学級ももちろんいいし、小さい学校もいいと思う。しかし、総合的に考えるともう少し適正規模にしなければならないという結論の中で計画案を示している。宮寺小学校の教員の人数は、校長、教頭を含めても12~13人であり、この人数で子どもたちを安全・安心な教育のフォローができるのかといったときに、小学校は適正規模である12~18クラスにしていきたいと考える。中間付近の用地取得についても、本気になって考えしっかりと進める。その際は、地権者や地元の方に協力いただいて一緒になって取り組んでいきたい。もし、狭山小学校へ統合となってしまった場合には、児童・生徒の安全は第一なので安全をしっかり守るための対策をして、スクールバス等についても研究していく。今の子どもも、まだ生まれていない子どものことも考え、覚悟をもって計画案の実現に向けて真剣に取り組んでいく。子どもたちのために、また地域のために良い方向に進んでいくようご指導いただき、計画に反映させていきたい。
7	・計画案の細かい点を具体的に示していただきたい。今でも宮寺地区に引っ越してくる人はたくさんいる。人数を理由に宮寺小学校をなくしてしまってもいいのか。自然も多くて小学校が近くにあったことが魅力で宮寺地区に家を購入した。宮寺小学校がなくなることで、人口減少に拍車がかかり地域が衰退していくのではないのか。	(公マ課) ご意見として承る。
8	・先ほど市長は中間点で見直しと言っていた。5年で見直しということによろしい	(公マ課) スライド20で計画の枠組みを説明した。計画をまず確定させ、始めの

	か。	5年間取り組んでいく中で、後期5年間の内容について見直しをする必要が出てきたものにおいては、第一期の中間である5年目で見直しをする。10年ごとに作る計画については、第2期の計画に向けて、第1期の後半3年間で第2期の計画の具体的な検討をしていく。現在の児童生徒数の推移が大幅に変わったり、人口動向が変化したりした場合には、見直しもあり得る。
9	学校についての質疑応答が多い。学校に特化した市からの説明会、若い世代や地域の人を集めて意見交換ができる説明会を別に開催していただくことは可能か。3月の計画確定前に、親たちの意見をもっと聞いてほしいがいかがか。	(公マ課) 地域でご要望を頂ければ、パブリックコメントの期間である2月中に追加開催のご相談をさせていただきたい。説明会の内容は学校に特化したものではないが、今回の説明会も学校通じて保護者の方にご案内させていただいた。他の地区でもご要望があり、臨時で開催したこともあった。期間が限られているが、PTA等にお声をかけていただき、人数を集めていただいてこちらから出向く方法をとりたい。
10	- 宮寺地域は、昭和45年頃、調整区域と市街化区域を線引きする時に10年に1回見直しを行うとしていたが、見直されたことがない。それが今までの行政のあり方であった。宮寺小学校を中心として文化も発展してきた経緯があり、今後のまちづくりをどう考えているのか。今まで私もいろんなところで企業誘致とかも一生懸命やってきたが、人口が少ない地域だと不可能であった。地域の人とお互い意見交換する場を是非設けてほしい。 - 隣接する所沢市の三ヶ島地域も調整区域だが、工業団地を90%やるという話を聞いている。瑞穂町も市街化区域である。今後、宮寺地区は何を大事にしていくのかを一緒に考えていく場を設けていただけるのかどうかをお聞きしたい。	(政策推進室) 宮寺・二本木地区は、2つの地区の歴史的背景があり、国道16号を挟んで南側と北側で生活圏が違う。地区住民の意見を聴くということは大切である。生活拠点をどこに位置付けていくかを決めて、交通の空白地域をなくしていきたい。医療機関の確保、路線やバスの整備による生活面の確保、総合的に地区の方の意見を伺いながら進めていくことが重要であると考えている。 (市長) 区画整理をしている地域は、まちづくり研究会がある。かつて、仏子駅周辺、金子地区にもまちづくり協議会があった。宮寺地区においても、子どもを増やす施策は必要と考える。宮寺地区は農家の方も多く広大な土地を所有していることから、もし市街化区域になった場合に固定資産税が払えないという声もある。農家の方等も含めて研究会を立ち上げて、将来宮寺地区をどうしていくのかを考える場は必要である。議員の方々とも協議をして、どのような方法がとれるのか考えていきたい。 (市長) 地元の方や議員さん、区長さんとどういった方法がよいのか、私からも相談させていただきたい。

11	・3月議会に通った場合、何も具体案が示されていないまま進行していくのかなと思う。具体案が示された時に、こちらから意見できる場があるのか。	(公マネ課) 計画自体は議案ではないので、議会には報告という形を考えている。この計画は30年間の大きな枠組みとなる。各学校の統廃合、他の施設の整備については、個別に整備計画を何年かかけて、地域の方にもご説明したり、ご意見をいただいたりしながら策定していく。事業計画が確定したら、今後何も相談せずに具体化をするということではない。段階を踏んで徐々に具体的な形にしていく。
12	・小学校を拠点として生活圏があることは、大事なことである。計画は統廃合前提だが、今ある場所で規模を小さくして宮寺小学校も狭山小学校も残してほしい。	(公マネ課) ご意見として承る。
13	・市長も教育委員会もフィーリングで話をしていて、宮寺小学校の子どもが少ないから、クラスが1クラスだから可哀想という感じが失礼である。子どもたちは1クラスでもうまくやっている。よく考えてほしい。	(公マネ課) ご意見として承る。
14	・中間地点に新しい学校を建設するのに、どのくらいの費用がかかるのか。	(公マネ課) 用地購入については場所が決まっていないので、具体的な金額はお示しできない。市街化調整区域を考慮し、目安とすると6,000万円程度の試算をしている。小学校の広さの平均は、20,000㎡から25,000㎡の間である。新設費用は15億円から17億円程度を考えている。
15	・働き方改革、過労死等問題になっている。勤労福祉センターは勤労者のための施設と理解しているが、軽んじてはいけない。どこへどんな機能に移転させるのか具体的に明記していないのに廃止というのは納得がいかない。	(環境経済部) 現在、貸館として利用されており稼働率もかなり低い状況であるため、公民館等を代替施設としてカバーできるのではないかと考えている。 (市長) 勤労者が活躍する場としてかつて造らせていただいた。当初の目的は達成され、現状利用されていない。施設は廃止、機能は他の施設で利用していただく。今は目的に合わせた形態で利用されていないため、廃止という方向性を示した。ご理解いただきたい。
16	・答弁者は質問者の意図を酌むべきである。質問している内容と回答が一致していない。質疑応答になっていない。さきほど、新設の予算はおおよそ出ているのに、何故この資料に載せないのか。分かっている検討中のこと等も全部資料に載せて、地域の皆さんの意見を聴くのがこの説明会の場ではないのか。資料は、何でも検討中となっている。もう少しまともな質疑応答をお願いしたい。	(総務部) 本配布した資料は皆さんになるべく分かりやすいように作っている。本来、皆様に見ていただきたいのは計画の原案である。その中にひとつひとつの施設について、詳しく示している。情報を全て出してしまうと煩雑になってしまうので、説明する際には分かりやすいように工夫した。結果、細かい部分が伝わらなかったことについては、今後説明会を開催する上で改善したいと考える。スクールバス等の具体的な対策は、計画

		が確定してからではないと次に進めないというものも実情としてある。今の段階でスクールバスをこのような形で運行しますというところまでは、なかなか協議ができない。
17	万が一、狭山小学校を選択せざるを得なくなった段階で、狭山小学校にずっと居続けるのか、狭山小学校の建替えのタイミングでまたどこかに場所を再検討するのか。	(公マ課) 第2案では狭山小学校を使い続けるという案になっている。建替えのタイミングを見計らって、別の案をまた考えるなど、今後慎重に検討していく。ただし、そこまでのことを今回の計画ではお示ししていない。